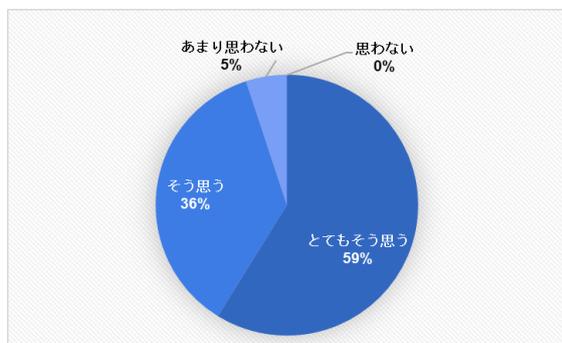
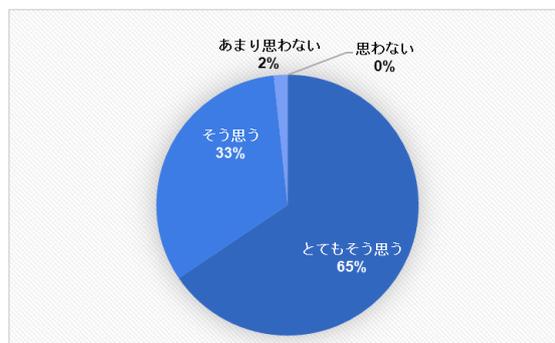


# 保護者評価（1学期）

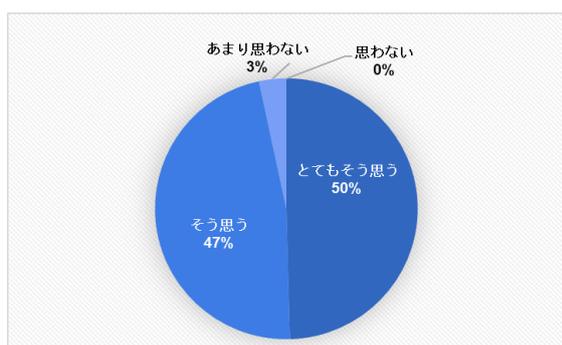
- ① 学校は、教育方針や情報などを分かりやすく伝えている。



- ② 子どもは、楽しく学校生活を送っている。



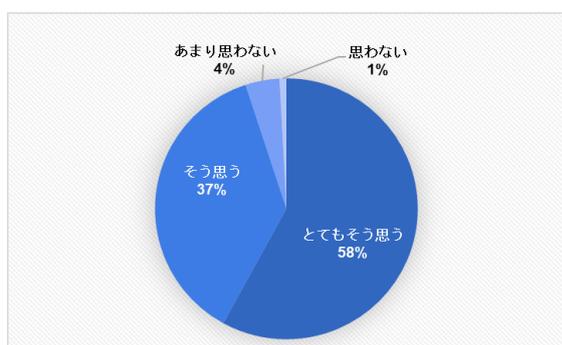
- ③ 教職員は、保護者や地域の方と連携しながら関わっている。



- ④ 学校は、子どもが快適で安全な学校生活を送れるように環境を整えている。（感染症対策などを含む）



- ⑤ 教師は、児童が理解できるようなわかりやすい授業に努めている。



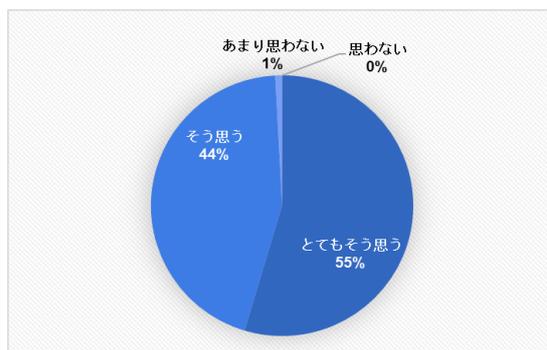
- ⑥ 学校は、英語教育や ICT 教育に取り組んでいる。



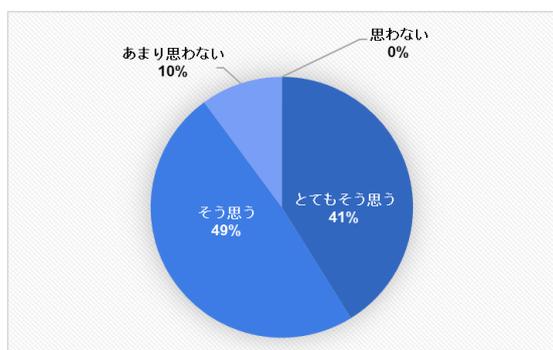
⑦ 教職員は、児童の手本となる言動をとっている。



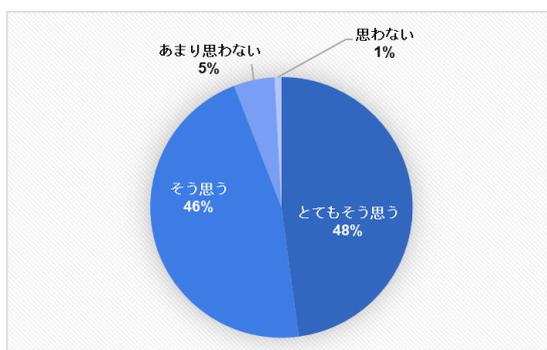
⑧ 子どもは、元気なあいさつをしたり、きまりや約束を守ったりしている。



⑨ 子どもは、学校や家庭で意欲をもって学習に取り組んでいる。



⑩ 家庭では、「早寝・早起き・朝ご飯」に努めている。



## 保護者評価 (意見の要約)

- いつも、子供がお世話になっています。先生方のおかげで毎日楽しく登校することができました！1学期ありがとうございました。また、これからもよろしくお願い致します。
- 高学年が低学年の模範となるような態度や言葉遣いを、教員や児童間で、できていない
- 日々の学校生活、賑やかなバス通学が楽しいようで、帰宅してから日々の様子を話してくれます。安心安全な学校環境づくり、多様な視点と熱意に感謝申し上げます。

## 2学期に向けて

### 効果的な学校情報の周知に向けて

- 給食のメニュー表が欲しいです。
- 合併したばかりで、まだよく分からないことが多いです。探りながらやっております。
  - 学校での児童の活動の様子が保護者に伝わるように、学校HPの更新をこまめに行っていく。
  - 学校HPの更新情報を保護者や地域の方にお知らせするためのシステムづくりや、閲覧しやすい学校HP・保護者専用ページの構成等を探っていく。
  - ペーパーレス化を推進しながら、確実に情報を家庭・地域に届けるために、学校HPに掲載する内容と紙媒体で配布する内容を吟味する。(昨年度から継続)

### 児童のバランスの良い成長に向けて

- 高学年が低学年の模範となるような態度や言葉遣いを、教員や児童間で、できていない
  - 生徒指導が中心となり、規律や規範意識を高める手立てをとる。
- 個人にあうやり方をやってほしい。
  - 児童一人一人の状況を把握し、複数体制等を含めた個に応じた指導を進めていく。
  - 一人一台端末を利用したり、複線型授業を設定したりするなどして、学習の個別最適化を進める。

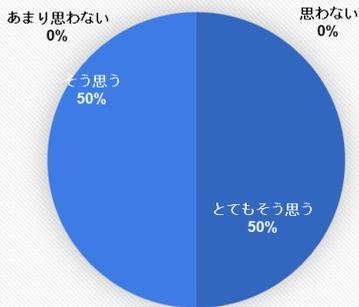
### その他

- 今年こそはリレーを復活してください。こちら辺では畠知小だけリレーがありません。
  - 検討します

# 教職員評価

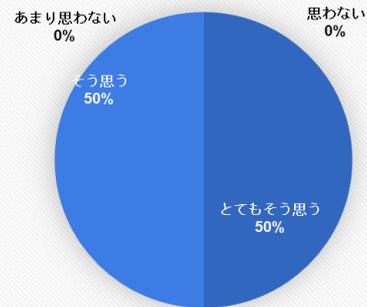
## ① 学校の姿

学校の教育方針や情報などが、学校報などで保護者(地域)に分かりやすく伝えられているか。(●学校の指導方針がわかりやすいか。●学校の情報が、わかりやすく伝えられているか。)



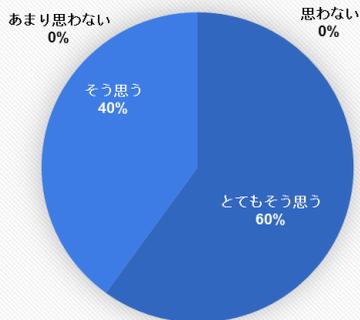
## ② 児童の姿

学校生活において、児童・生徒は生き生きと活動しているか。(●学校行事において協力し合って活動しているか。●生き生きと活動しているか。)



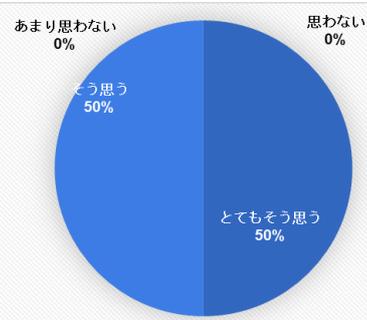
## ③ 教職員の姿

教職員は、お互いに協力しながら児童の指導をしているか。また来校者に誠実な対応をしているか。(●運動会や学校祭などの学校行事の際、協力し合って指導している場面が見られるか。●進んであいさつや、言葉かけをしているか。)



## ④ 学校の環境整備

学校内外の環境整備が行き届いており、児童が快適で安全に学校生活が送れるようになっているか。(●環境美化に対する配慮が見られるか。●学校全体が、整理・整頓されているか。●学校全体の安全が確保されているか。)



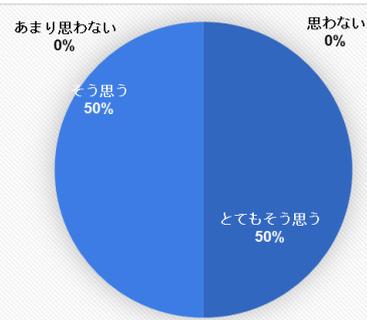
## ⑤ 児童の姿

児童が学習内容を理解しようと意欲を持って学んでいる様子が見られるか。(●授業中、教師の話や友達の発表をしっかりと聞いているか。●学習ルールが守られ、良い雰囲気での学習しているか。)



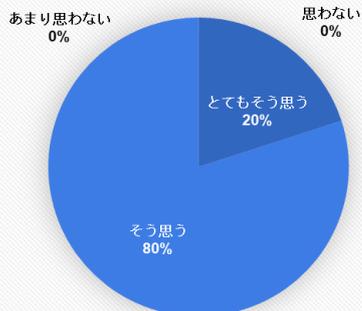
## ⑥ 教職員の姿

児童・生徒が学習内容を理解できるようなわかりやすい授業であるか。(●児童・生徒一人一人に言葉かけをするなど適切な指導の工夫をしているか。●授業の内容が黒板にわかりやすく書かれているか。)



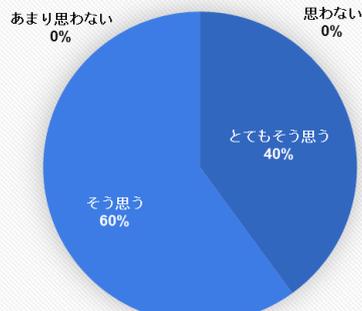
⑦ 児童の姿

児童・生徒は、集団生活に必要なきまりや約束を守っているか。（●元気よくあいさつができているか。●登下校時等には、正しい服装や決まりある行動をしているか。）



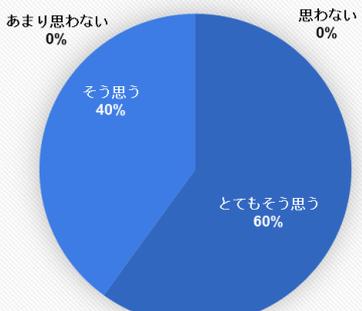
⑧ 教職員の姿

教職員は、児童の手本となる言動を行っているか。（●児童・生徒に対し、正しい言葉づかいがされているか。●TPOに応じた服装をしているか。）



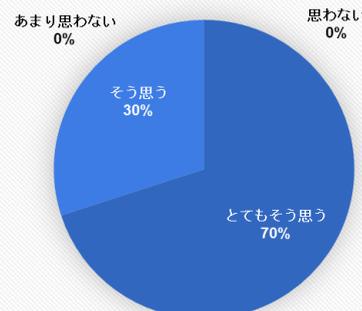
⑨ 教職員と保護者との関係

教職員は、保護者や地域の方と連携しながら関わっているか。（●学校は、地域の活動に協力的であるか。●教師と保護者の関係は良好か。）



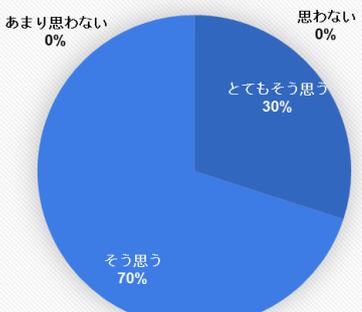
⑩ 教育活動の地域活用

学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。（●学校は、地域の(歴史、自然)を活用しているか。●学校サポート体制が構築されているか。）



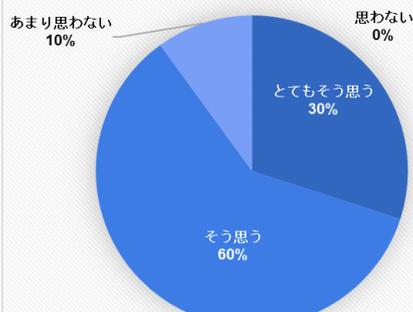
⑪ 市県国の基礎学力調査

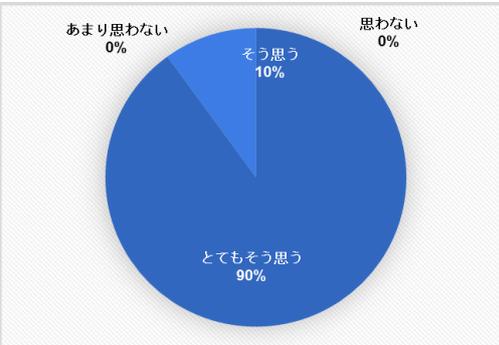
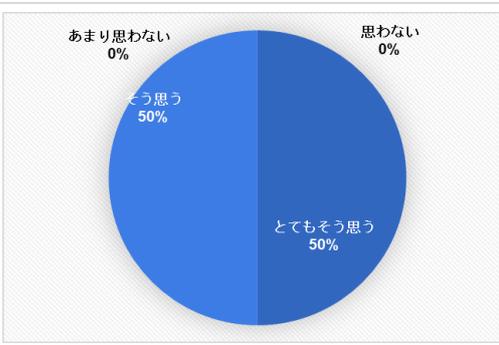
数値目標の達成に向け、具体的取組や指導法の改善が行われているか。（●結果の分析を行っているか。●結果を生かし工夫改善をしているか。）



⑫ 英語教育の充実

年間を通して、児童に英語力を付けるための取り組みを工夫しているか。（●学校全体で取り組んでいる英語の取組に、温度差なく確実に取り組んでいるか。●児童に英語に慣れ親しむ機会を意図的に設けているか。）



<p>⑬ 一人一台端末を生かした ICT 教育の充実</p> <p>年間を通して、児童が一人一台端末を用いた取り組みを工夫しているか。（●教育効果を上げるために、一人一台端末を効果的に活用しているか。●研修等で、指導者もスキルアップに努めているか。）</p>	<p>⑭働き方改革</p> <p>仕事の軽重をつけて、時間外勤務時間を減らすよう努めているか。（●受け持つ校務分掌の中で、校務の効率化を図るような工夫・改善をしているか。●情報の共有等に努め、時間削減を意識した取組を行っているか。）</p>																				
 <table border="1"> <caption>⑬ 一人一台端末を生かした ICT 教育の充実</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>そう思う</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	とてもそう思う	90%	そう思う	10%	あまり思わない	0%	思わない	0%	 <table border="1"> <caption>⑭働き方改革</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>そう思う</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	とてもそう思う	50%	そう思う	50%	あまり思わない	0%	思わない	0%
回答	割合																				
とてもそう思う	90%																				
そう思う	10%																				
あまり思わない	0%																				
思わない	0%																				
回答	割合																				
とてもそう思う	50%																				
そう思う	50%																				
あまり思わない	0%																				
思わない	0%																				

## 2 学期に向けて

### 確実な学力の定着を目指して

- 学力調査の結果を受け、課題克服に向けて対策をとる。  
(児童の実態に合わせて⇒帯タイムの活用, 複数教員配置での指導, 個別指導の充実等)
- 基礎的・基本的な学習の定着を目指し, 教材・教具の工夫, 課題や発問の工夫, ICT 機器の活用などを意識した授業づくりを推進する。
- 学習規律を再度確認, 徹底し, 全学年で「そろえる」意識を高める。(職員児童ともに)
- 英語教育に関しては, 英語検定を全校に推奨することで, 児童の学ぶモチベーションにして取り組む。  
(検定受験者数の増加を目指す) 個人差を生まないよう, 強化期間や ICT 機器を用いるなど個に応じた指導をする。
- ICT 機器の活用に関しては, 児童と使用のルールを共有しながら, より効果的な活用法を模索していく。また, 児童の発達段階に応じた ICT スキル (タイピングスキルを中心に) を身につけさせる。

### 安心安全な学校を目指して

- 校内の整理整頓や環境整備の意識を高め, 整然とした学習環境を整備する。(学習室や資料室を含む)
- 児童・教職員が生活目標等を共通理解し, 規律ある学校を目指す。(全校で「そろえる」意識を高める)
- 児童の規範意識を育てるため, 学校づくり隊や委員会活動, 縦割り班等を活用し, 児童同士で主体的に高め合っていくような取り組みを取り入れる。(あいさつ運動等)

### 協働のある学校を目指して

- 担当者は, 早めの提案を心掛け, 全職員で動けるための準備や段取りをする。
- 職員は, 提案された事案に対して確実に取り組む。
- 「指導の足跡」を意識した指導を行う。(「指導」⇒「評価」⇒「指導」)